

# 気象警報が発令された場合の対応について

授業日に気象警報が発令された場合の対応について、生徒の安全を第一に考え、下記のとおりにします。ご協力をお願いします。

- 1 午前6時20分～登校するまでの時点で、香川県の「西讃」地域（三豊市・観音寺市）、あるいは自宅が位置する地域や通学経路にあたる地域で、「気象警報」が発令されている場合は、自宅待機とします。

午前6時20分までに警報が解除された場合には、十分気をつけて登校してください。ただし通学の交通手段がない場合など、登校することが難しい場合は、その旨を学校に連絡してください。

- 2 午前10時の時点で、引き続き「西讃」地域に「気象警報」が発令されている場合は、臨時休業とします。

午前10時までに、「西讃」地域の「気象警報」が解除された場合には、安全に十分気をつけてその日の授業の準備をして12時までに登校してください。ただし自宅が位置する地域や通学経路にあたる地域で、引き続き「気象警報」が発令されている場合や、通学の交通手段がない場合など、登校することが難しい場合は、その旨を学校に連絡してください。

## ※ 気象警報

「大雨、洪水、暴風、波浪、高潮、暴風雪、大雪」警報についての対応とします。

# 地震・津波等の発生時における学校の対応について

生徒在校中に地震・津波が発生した場合の学校の対応について、生徒の安全確保を最優先に考え、下記の通りにします。ご協力をお願いします。また、万が一に備えて、日頃から家庭でも防災・減災対策について話し合う機会を持つよう、併せてお願いします。

香川県（西部）で震度5以上の地震が観測され建物の倒壊等の被害が発生し、また瀬戸内海沿岸に津波警報が発令された場合



**発生時に校内にいる生徒については、校内で待機させます**

## 【留意事項】

- 地震等は、いつ発生するか不明です。授業中などは比較的生徒の把握が容易と考えますが、放課後や登下校中などは把握が困難なケースがあります。このようなことから、「発生時に校内にいる生徒」という書き方をしていますが、その時点で一番安全と思われる校内の場所に避難待機します。その後、生徒個々の状況に応じて「保護者への引き渡し」などの対応が想定されます。
- 本校は海拔2.8mの場所に立地しています。「南海トラフの巨大地震に関する津波高、浸水域、被害想定(2012年8月29日内閣府公表)」によれば、想定される最悪の状況(観音寺市での想定最大津波波高4m)でも、本校校舎の2階以上への浸水はないと考えられます。
- 地震発生直後は、携帯電話による通話はつながらなくなることも予想され、安否確認・状況確認がしづらくなります。このことから学校内に避難待機します。